

秋田県秋田港及び能代港における
洋上風力発電プロジェクトの全面商業運転開始について

コスモエネルギーホールディングス株式会社（代表取締役社長：桐山 浩）の子会社であるコスモエコパワー株式会社は、特別目的会社「秋田洋上風力発電株式会社」（以下「AOW」）を通じ、丸紅株式会社、株式会社大林組、東北電力株式会社、関西電力株式会社、中部電力株式会社、株式会社秋田銀行、大森建設株式会社、株式会社沢木組、協和石油株式会社、株式会社加藤建設、株式会社寒風および三共株式会社と共同で、秋田県秋田港、及び、能代港において、日本国内で初の商業ベースでの大型洋上風力発電プロジェクトを進めてきました。

今般、秋田港洋上風力発電所において、2023年1月31日に再生可能エネルギー固定価格買取制度（以下「FIT 制度」）に基づく商業運転を開始しました。



秋田港洋上風力発電所

能代港洋上風力発電所
(提供：秋田洋上風力発電株式会社)

能代港洋上風力発電所については、昨年12月22日より同じくFIT制度に基づく商業運転を開始しており、現在順調に運転中となっています。今般の秋田港での運転開始により、AOWの洋上風力発電所は全面的な商業運転に入りました。AOWでは、今後20年間にわたり、能代港を拠点とした運転保守体制の下、両発電所の運転維持管理を行っていきます。

コスモエネルギーグループは、2050年カーボンネットゼロの実現に向けて重点的に取り組んでいく「再生可能エネルギー事業の拡大」というテーマのもと、今後も、洋上風力発

電事業の拡大など、様々な取り組みを通じ、2050年カーボンネットゼロの実現に貢献してまいります。

以上